

第 1 回和泉市福祉でまちづくり委員会 振り返り資料

【開催日時】 令和 6 年 9 月 9 日（月）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

【開催場所】 和泉市コミュニティセンター 4 階中集会室

【議題】

第 5 次和泉市地域福祉活動計画の取組について

【主な内容】

- ① 委員交代及び委員長を選任した。
- ② 令和 5 年度第 3 回の振り返りを行い、委員からの提案とその対応を報告した。
- ③ 第 5 次和泉市地域福祉基本計画の目標見直しに係る取組について報告した。
- ④ 和泉市地域福祉活動計画の校区別アクションプランの取組について報告した。
- ⑤ 校区別アクションプランの進捗管理様式を共有した。

	意見	その場対応	対応状況	未済
開会挨拶	●地域における人と人との『つながり』が弱まっていることにより、町会・自治会、民生委員・児童委員や校区社会福祉協議会ボランティアといった地域活動の担い手が不足し、担い手の負担が増しているといった課題がある。 ●「孤独・孤立」「経済的困窮」「8050 問題」「ヤングケアラー」などの複雑化・複合化した課題は従来の公的サービスでは対応が難しくなっていることから、これらの解決には、公的支援（公助）と市民どうしのささえあい（共助）が連動した切れ目のない支援体制の構築が求められる。			
事務局（副市長コメント）	●この目標設定の見直しについては、（第 1 回地域福祉推進協議会で）多岐にわたり指摘したところですが、今日は反映されていない。非常に多くのご指摘をいただいたので、後日別途この目標設定については、行政内部でしっかり議論をして、修正したものをお出しするということにしたいと思っている。 ●地域福祉の圏域や単位をこれからの数年かけて見直していこうと考えているが、これももう少し行政内部で素案に近いようなものをまとめてから、皆様方にご議論いただいた方がよいと思っているので、別途場を設けて議論し直したいと考えている。これも議論してほしい、もう少し詰めてほしいというお話もあるかもしれないので、本日はそれも含め忌憚のないご意見を賜りたい。			
次第 7「第 5 次和泉市地域福祉活動計画の取組について」	毎年もしくは 2 年毎に役員交代する町会があるが、その時のフォローはどうなるのか。	そのような場合は私たち市社協もお手伝いさせていただきます。	協議の場を開催する際には、初めて参加される方や久しぶりに参加される方もおられるため、『校区別アクシ	済

			ョンプランの共有』と『話し合いの場の必要性』についてご説明するようにしています。	
	社会経済情勢が変われば地域課題も変わるので、計画も見直す必要があると思います。	(他委員からの意見) もし計画通り進まないとしたら、なぜ進まないかの分析が必要。そもそも目標設定が十分じゃなかったこともあるし、テーマはあるがそこに含まれてないものがあったりする。1年間やっていく中で、5年間これで計画の内容を縛るというよりは、社会の変化に応じて臨機応変に変えていくみたいな視点が必要ではないか。	計画書に記載のとおり計画は毎年更新予定。	済
	もっとわかりやすい計画の概要版を作成してはどうか。	時期未定ですが、作成予定で進めております。	今回委員会で報告案件として説明します。	済
	協議の場＝校区社協ではなく、既存の団体に縛られずもっと個人単位でかかわれる仕組みが必要。	新しい担い手、若い方たちの思いもしっかりキャッチして進めることができるように、少しずつですが、できるところから進めています。他の校区でもアクションプランを進める中で、もっと違う団体や新しい人たちにも関わってほしいということで、広く住民の皆さんに呼びかけることも同じく進めていけたらと思っています。	話し合う議題により、参加いただく団体等の人選は校区社協会長と相談を行い進めております。例えば、子育てに関する話し合いの場では、子ども食堂やエンゼルハウスの代表にご参加いただいております。	済
	協議の場は徐々にすすめるのではなく全校区で進めていけば良いのでは。	全校区が同じような足並みを揃えて協力体制が取れるような形を整えていくことも大事なところだと思うので、そこは地区担当でどの様な形ができるか話し合っていきます。合わせて、町会自治会の方にアクションプラ	地域福祉活動を進める上で町会自治会様からのご協力は不可欠と考えております。令和7年度初旬の校区長会議にて初年度の報	未

		ン完成の報告に行けていなかったという反省がございますので、そこもまた早急に調整し、進めて参ります。	告に併せて改めてのお願いを行う予定です。	
	「協議の場」という名前が堅苦しいので変えてはどうか。	社協としても親しみやすく、誰でも参加できるような協議名を募集しても良いのではと思っています。	呼び名の変更については、今回の会議の中でも意見をいただきたい。	未
	子ども食堂について、中学から高校までのジュニアボランティアをやってもらえるよう呼び掛けていこうと思っている。	(他の委員からの意見) 和泉市民でなくても、ここに関わっている人であれば良い。大学生や和泉市在住で市外の大学に行く学生をうまく招き入れ、いろいろ仕掛けていくと結構活動したい人はいる。交流できる場を作らなければ、地域で自然に交流できる場がなかなかないので、意図的に作らないといけない。		